



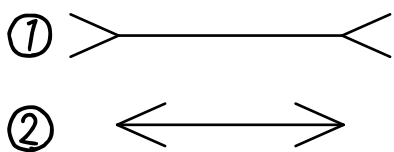
塗り替えプチ辞典

色彩編その2

色の知覚-錯視 (錯覚)

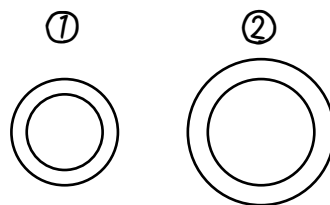
錯覚の中で一番多いのが、錯視といわれる視覚による視覚による錯覚です。今回は、「錯視が起きる図形」と「錯視が起きる条件」についての情報です。

ミュラー・リヤーの錯視



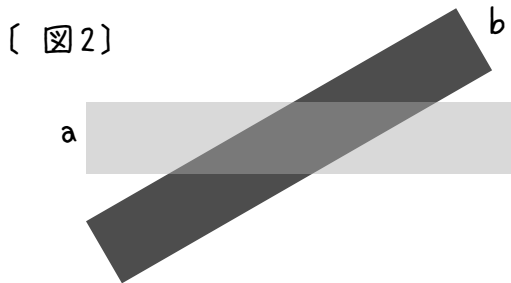
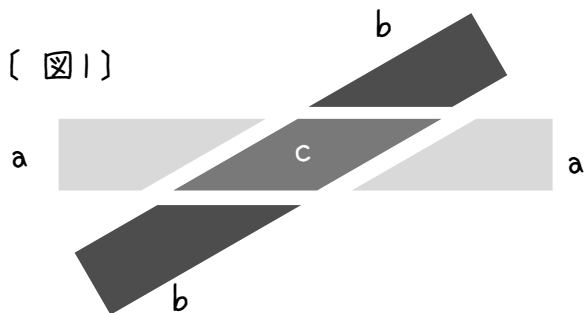
①と②の直線の長さは同じなのに、①のほうが長く見えます。

デルブフの錯視



①の外円と②の内円の大きさは同じなのに、①の外円は②の内円より小さく見えます。

知覚的透明が起きる図形と色



〔図1〕ではa、b、c 3色のパーツが離れて置いてあります。ところが〔図2〕のように隙間なく組み合わせると、a色のパーツはbのパーツと重なった部分が透けているように見えます。

ちょっとエコな知恵

薄手の上着

3・4月は花冷えなど、寒暖の差が大きく体調を崩しがちな季節です。カバンの中に入るようなウインドブレーカー等があれば結構暖かいです。それは体温が周りに放出されにくくなるからです。



グリーンカーテン

直射日光が差し込む窓に日除けで昨年良く耳にしたゴーヤのグリーンカーテン。成長も早く実はチャンプルにして美味しく食べる事もできますが、そのまま放っておいて熟すと、黄色からオレンジ、赤色に変化し、葉っぱの緑と補色関係でとてもキレイに見えます。

